

9 安威川流域下水道の概要

(1) 事業の概要

(2) 安威川流域下水道の計画内容及び実施状況

ア 全体計画及び事業計画内容

イ 都市別内訳

ウ 施設内容

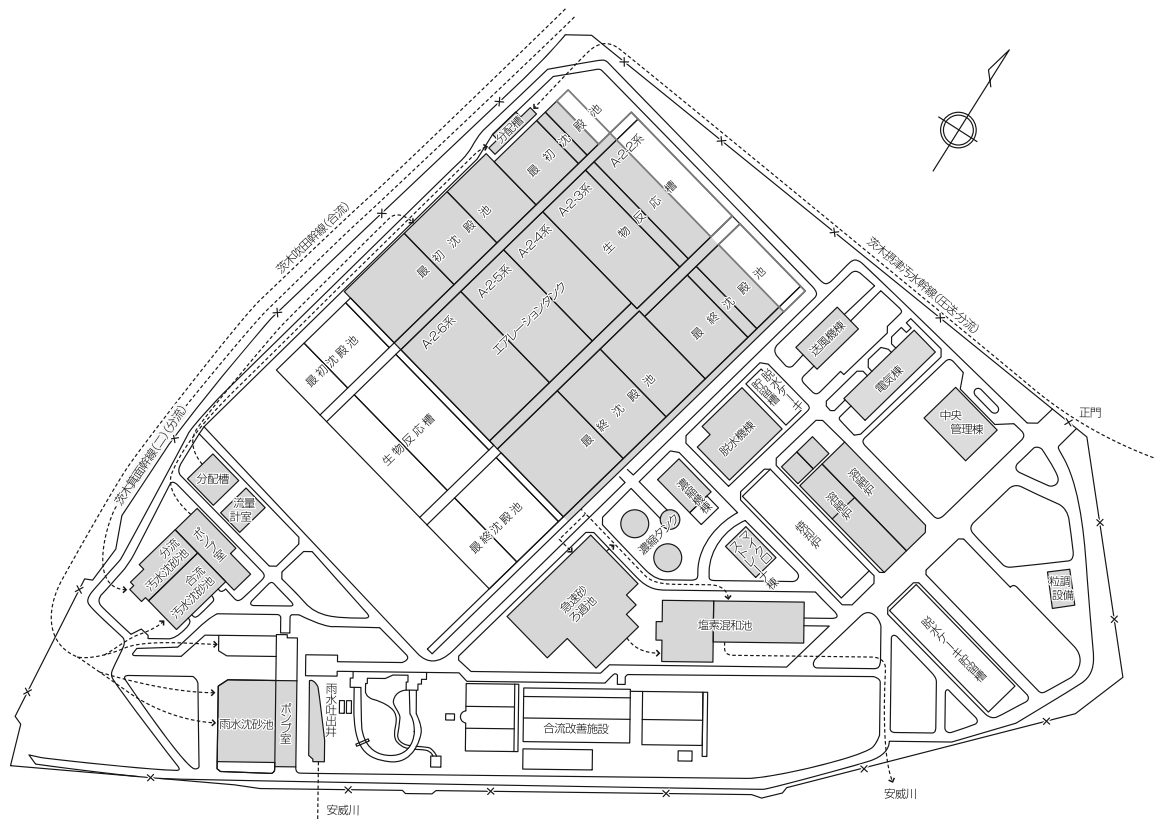
9 安威川流域下水道の概要

(1) 事業の概要

安威川流域下水道は、淀川水系安威川の流域を処理区とした流域下水道で、昭和42年9月に都市計画決定及び同事業認可を受け、昭和42年度から事業に着手し、昭和45年3月に開催された日本万国博覧会にあわせて、中央処理場（現：中央水みらいセンター）では40,000m³/日の規模で通水を行いました。流域下水道の新設としては全国第1号となり、昭和47年7月に供用開始をしています。平成30年度末の普及率は99.7%、管渠延長、処理能力については全体計画に対して、平成30年度末で、それぞれ99.3%と77.8%の進捗率となっています。

平成30年度末 大阪府下水道統計より

区域面積	8,753ha				事業主体	大阪府	都市計画 決定	S42.09.08	
処理人口	583,720人								
処理水量	329,400m ³ /日								
施設の内容	幹線延長	54,490m				関係都市	茨木市、吹田市 高槻市、摂津市 箕面市、豊中市 計6市	下水道法 事業計画	S47.02.28
	ポンプ場	穂積	岸部	味舌	摂津				
	計画放流量 m ³ /秒	22.1	38.1	35.6	79.1				
処理場	箇所数	1箇所			主要河川	安威川、山田川 正雀川、大正川	都市計画 事業認可	S42.09.08	
	敷地面積	225,880m ²							
処理場名	中央水みらいセンター								



安威川流域下水道中央水みらいセンター 一般平面図

(2) 安威川流域下水道の計画内容及び実施状況

ア 全体計画及び事業計画内容

区分	全体計画	下水道法事業計画	都市計画法事業認可
処理面積(ha)	8,753	7,726	
処理人口(人)	583,720	562,340	
処理能力(m ³ /日)	329,400	281,260	
管渠延長(m)	54,490	54,490	42,560
ポンプ場数(箇所)	4	4	4

平成30年度末 大阪府下水道統計より

イ 都市別内訳

都市名	区分	全体計画 処理面積 (ha)	平成30年度末			
			計画区域内 人口(人)	整備面積 (ha)	整備人口 (人)	普及率 (%)
豊中市		12	2,995	12	2,995	100.0
吹田市		2,221	201,660	2,142	201,431	99.9
高槻市		422	12,761	132	12,422	97.3
茨木市		4,132	231,365	2,364	230,788	99.8
箕面市		705	42,560	615	42,560	100.0
摂津市		1,261	86,103	1,120	85,321	99.1
計		8,753	577,444	6,385	575,517	99.7

※ 普及率は人口普及率(整備人口/計画区域内人口)

平成30年度末 大阪府下水道統計より

ウ 施設内容

① 管渠

幹線名	全体計画		平成30年度末 延長(m)
	管径(mm)	延長(m)	
茨木吹田幹線(一)	φ 2,000～□ 8,400×4,200	5,240	5,240
山田幹線	φ 2,000～□ 3,000×2,100	2,480	2,480
岸部幹線	φ 800～□ 3,300×3,300	3,910	3,910
茨木箕面幹線(一)	φ 1,200～φ 3,600	6,490	6,490
千里幹線	φ 1,500～□ 3,750×4,600	1,620	1,620
摂津高槻汚水幹線	φ 700～□ 1,100×1,100	4,710	4,710
摂津高槻雨水幹線	φ 3,500～φ 4,250	4,320	4,320
茨木摂津汚水幹線	φ 700～□ 1,500×1,500	5,420	5,420
茨木摂津雨水幹線	φ 3,750～□ 9,000×4,500	3,940	3,940
茨木摂津合流幹線	□ 2,700×2,700～□ 4,100×3,290	1,390	1,390
茨木箕面幹線(二)	φ 1,650～φ 2,400	8,820	8,820
茨木吹田幹線(二)	φ 1,650～φ 1,650	2,880	2,519
千里山田幹線	φ 1,200～φ 2,000	3,270	3,270
計		54,490	54,129

平成30年度末 大阪府下水道統計より

②ポンプ

ポンプ場名	全体計画						平成30年度末				計画放流量 (放流先) (m ³ /秒)
	用途	口径 (mm)	1台当り 揚水量 (m ³ /分)	台数 (台)	揚水量		台数 (台)	揚水量			
					(m ³ /分)	(m ³ /秒)		(m ³ /分)	(m ³ /秒)		
岸部 ポンプ場	汚水	φ 200	5.4	2	10.8		2	10.8		安威川 38.1	
	"	φ 400	22.5	1	22.5		1	22.5			
	"	φ 700	50.7	1	50.7		—	—			
	雨水	φ 1,600	421	3	1,263	21.1	2	842	14.0		
	"	φ 1,600	340	—	—	—	1	340	5.7		
	"	φ 2,000	530	2	1,060	17.7	2	1,060	17.7		
穂積 ポンプ場	汚水	φ 700	65	1	65		2 (1)	130 (65)		大正川 22.1	
	"	φ 350	13	2 (1)	26 13		2	26			
	雨水	φ 1,400	277	2	554	9.2	2	554	9.2		
	"	φ 1,500	325	2	650	10.8	2	650	10.8		
	"	φ 1,000	127	1	127	2.1	—	—	—		
	味舌 ポンプ場	(千里系)									
汚水		φ 400	23.2	2	46.4		2	46.4			
"		φ 700	50.3	1	50.3		1	50.3			
"		φ 900	110	2	220.0		—	—			
雨水		φ 1,350	260	3	780	13.0	3	780	13.0		
"		φ 1,500	348	2	696	11.6	2	696	11.6		
(山田系)											
雨水	φ 1,000	138	1	138	2.3	1	138	2.3			
"	φ 1,200	160	4	640	10.7	4	640	10.7			
摂津 ポンプ場	汚水	φ 450	20.8	1	20.8		—	—		安威川 79.1	
	"	φ 450	27.4	—	—	—	2	54.8			
	"	φ 500	32.2	1 (1)	32.2 (32.2)		1	32.2			
	雨水	φ 2,000	563	8	4,504	75.1	8	4,504	75.0		
	"	φ 1,650	384	1	384	6.4	1	384	6.4		
	中央 水みらい センター	(A-1系)									
汚水		φ 900	102.5	1	102.5		1	100			
"		φ 900	102	2	204						
"		φ 500	30	—	—		1	30			
"		φ 400	20	—	—		1	20			
(A-2系)											
汚水		φ 700	73.5	3	220.5		3	220.5			
"		φ 800	75	1	75.0		1	75			
"		φ 800	80	2 (1)	160 (80)		2 (1)	160 (80)			
"		φ 1,200	220	1	220		1	220			
"		φ 1,200	255	1	255		1	255			
雨水		φ 1,650	—	—	—	—	1	314	5.2		
"		φ 1,650	326	1	326	5.4	—	—	—		
"		φ 1,650	480	2	960	16.0	2	960	16.0		
"	φ 1,650	336	3	1,008	16.8	3	1,008	16.8			
"	φ 1,500	341	2	682	11.4	2	682	11.4			

※ () 書きは予備であり、内書きです。

平成30年度末 大阪府下水道統計より

③ 水みらいセンター

施設名		全体計画		平成30年度末	
水処理施設		処理能力		329,400m ³ /日	
汚泥処理施設	濃縮設備	重力濃縮	内径14.0m×深3.5m	3槽	0槽
			内径9.1m×深3.5m	—	2槽
			内径20.9m×深3.5m	—	2槽
		ベルト型濃縮	80m ³ /時	3(1)台	2台
			40m ³ /時	1台	
	遠心濃縮	—	—	4(2)台	
	脱水機	スクリーンプレス	975kg/m/時	3(1)台	2(1)台
			399kg/m/時	1台	0台
		ベルトプレス	110kg/m/時	—	4台
	焼却炉	流動焼却炉	125t/日	2基	0基
100 —			— —	1基	

※ () 書きは予備であり、内書きです。

平成30年度末 大阪府下水道統計より